

自主事業報告書

事業名 新潟市マンガ・アニメ情報館及び新潟市マンガの家自主事業

(1) 実施状況

期間 平成31年4月1日～令和2年3月31日

自主事業収入 12,620,316円（情報館 11,668,643円、マンガの家 951,673円）

自主事業費用 7,456,117円（情報館 6,522,424円、マンガの家 933,693円）

自主事業差し引き利益 5,164,199円

指定管理料充充分 1,133,432円

(2) 目的の達成状況

自主事業については、前年度に引き続き「マンガ・アニメのまち にいがたサポートキャラクター花野古町・笹団五郎」のキャラクターグッズを中心に、高橋留美子さんや赤塚不二夫さんのキャラクターグッズ等を通年設置した。他、例年通り各企画展に沿ったキャラクターグッズを企画展期間中に設置し、販売を行った。

(3) 利用者の反応・満足度と今後の対応

■情報館

- 7月より開催「ガンダムワールド2019 in 新潟」においては、夏休み期間ということもあり家族連れのお客が多く来館した。ガンダムというコンテンツは本年度に40周年を迎え、世代を超えて長く続いているコンテンツということもあり、会場では親子で楽しんでいる様子が見ることができた。また、「会場限定プラモデル」やダイバーシティ東京プラザにある“THE GUNDAM BASE TOKYO”でしか扱っていないグッズ等も販売し、来館人数と自主事業利益の増に繋がった。
- 2月より開催「五等分の花嫁展 REVIVAL」においては、作品の週刊連載が最終回を迎えた直後でファンの熱気が収まらない直後の開催という状況の中、開催初日から非常に多くのファンが訪れた。会期中で新潟においても新型コロナウイルス感染者が発生し、特に休日の来館人数は落ちたものの、無事に最終日まで開催することができ、来館人数と自主事業利益の大幅増となった。

■マンガの家

6月～7月に開催した「パタリロ！プチ原画展」、7月～8月に開催した「おおやちき・篠原烏童・belne 原画展」、1月～3月に開催した「手塚治虫90周年記念チャリティー展示会」では、物販で大幅な利益にはつながらなかったものの、無料展示でありながらしっかりした展示を行い、来館人数が伸びた。

今後も在庫リスクを考えると委託販売が中心となり、大幅な利益は見込めないが「ファンへのサービス」と捉えて、取り組んでいきたい。その中で少しでも多くの利益を残し、利益を指定管理業務に充当できるよう鋭意努力したい。

(4) 収支決算

(単位：円)

	大項目	予算額	決算額
収入項目	自主事業収入	33,323,400	12,620,316
	その他	0	0
収入合計 (A)		33,323,400	12,620,316
支出項目	制作・物販原価	28,179,600	5,158,433
	自主事業経費	1,122,060	2,284,034
	転賃借料	14,400	13,650
	提案により指定管理業務会計に充てる経費	719,400	1,133,432
支出合計 (B)		30,035,460	8,589,549
差引 (C = A - B)		3,287,940	4,030,767
訳内	指定管理者収益分	3,287,940	4,030,767